

「医用・生体工学関連技術」特集 Medical and Biological Engineering

医用・生体工学領域は、分子から細胞、各種臓器、個体、社会といったマルチスケールかつ多様な現象が相互に強く関連する研究領域であり、その機序を解き明かすことは基礎学問領域のみならず、様々な産業を支える基盤技術の創出への繋がるのが期待されます。実際に、近年の新型コロナウイルス感染症の流行や高齢化・情報化社会への移行に伴う社会環境の急変は、AIを活用した生体情報・脳神経情報の計測・解析機器やIoT技術を基盤にしたコミュニケーションツールの開発を促しており、我が国におけるライフスタイルの大きな変革が進みつつあります。そこで、論文誌C（電子・情報・システム部門誌）では、2025年5月号に「医用・生体工学関連技術」特集号を企画します。

本特集では、医用・生体工学関連技術の基礎から応用領域までを含む論文を幅広く募集します。下記のキーワードを参考に、奮ってのご投稿をお待ちしています。なお、本特集の掲載に間に合う採録(判定A)の期限は、掲載号の3ヶ月前の月の10日頃(2025年2月10日頃)までとなります。査読の関係や投稿件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了承ください。

キーワード: 生体工学, 医用工学, 神経工学, 福祉工学, 臨床工学, 生体情報, 生体計測, 神経信号計測, 神経信号解析, 生体モデリング・シミュレーション, 診断・治療装置, 医用画像, 医用情報システム, 人工知能, 在宅医療, 医療・福祉ロボット, ヒューマン・マシン・インターフェース, ブレイン・マシン・インターフェース, ウェアラブルデバイス, 神経デバイス等

投稿締切: 2024年7月29日(月)

詳細は、電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。「締切厳守」をお願い申し上げます。

<http://www.iee.jp/pub/post/> から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法: 投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌C」を選択し、次に原稿種別(論文／資料／研究開発レターのどれか)を選択した後、「原稿投稿」画面において「医用・生体工学関連技術」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ／問合せ先

鈴木 隆文

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) 未来 ICT 研究所

脳情報通信融合研究センター(CiNet)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-4 CiNet 棟

E-mail: t.suzuki@nict.go.jp ※()⇒メール送信時に、()を@に変えて送信ください。

企画協力: 医用・生体工学技術委員会